

# 当社の目指す技術者像

～IT 業界の業務であっても、仕事は人間が行うもの～

「人間力+技術力を持ち合わせた心身ともにタフな技術者」を目指しますが、  
「技術者である前に一人前の社会人」であることが大切です。

## 伸びる技術者の条件

- 1.素直な心、謙虚な心（教えを請う相手に敬意を持つ）
- 2.心身ともに常に健康に留意する
- 3.がむしゃらさ
- 4.自分自身で限界を設けないこと

### ◆日々の姿勢

当たり前のことを当たり前に行う。

物事は出来るだけシンプルに（本質は何か）。

心身ともに常に健康に留意した生活を送る。（健康でなければ何事も成しえない）

「報告・連絡・相談（ホウ・レン・ソウ）」が出来なければ社会人とはいえない。

人に対する思いやりと、配慮を持って接する。

世の中が変わるのなら、自分自身も変わらなければならない。

常に「プラス思考」を意識し、自分のために勉強して、自分のために働く。

正確な自己分析が出来れば、自ずと行動は見えてくる。

「他人の評価」と「自分の評価」は違うということを認識しよう。

義務を果たさなければ、権利は認められない。

### ◆学習・研修態度

技術をキャッチアップするための勉強は当然のこと。

自分の頭で考える（疑問を持つ、想像力を働かせる）。

当たり前のことを繰り返してやり続ける。

「日々1ミリ」の成長。

資格を取ったからといって、優秀な技術者になれるものではないが、技術者としてスタートするには必要なこと。たかが資格、されど資格。

### ◆仕事に対する姿勢

仕事は「自らが掘り起こすもの」。

雑事において一流の人間は、人間としても一流である。ゴミ出しや掃除など、他人がやりたがらないような雑事も積極的にやる。

「叱られる」のは、見込みがあるから、「叱られる」ことを恐れずに挑戦する。

仕事は一人でやるものではない、チームで行うもの。コミュニケーションを大切にする。

仕事は時間で行うものではなく、「付加価値を創造する」こと。毎日確実に付加価値を創造すること。付加価値を創造できなければ、仕事をしたとは言えない。

### ◆コミュニケーションとは

- 1.自分の意思を正確に伝える
- 2.相手の意思を正確に受け止める
- 3.相手の意思を正確に受け止めて自分の意思を含めドキュメント化する

2023年1月13日改訂